



OSAKA UNIVERSITY
OF ECONOMICS AND LAW
大阪経済法科大学

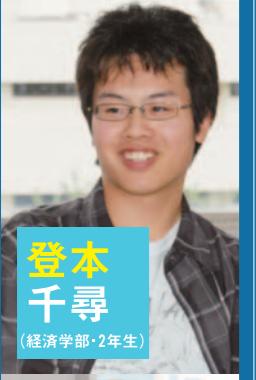
LIBERA

volume
71
2008

特集

IT活用能力を 身につける





特集 IT活用能力を 身につける



座談会

情報系資格合格者



吳志賢准教授
(教養部)

主な担当科目

- 情報システム論
- 情報管理論
- 情報科学演習 など

経済の構造変化により、IT人材の需要が高まる中、専門分野とITの知識を融合し、問題解決の方法やシステムを提案できるような人材を育成することが求められています。

本学では、2007年度より「情報スキルプログラム」を設置し、多くの学生が初級システムアドミニストレータ(初級シニア)や2009年度より始まる新資格のITパスポートの取得を目指すようになりました。また、同プログラムで学ぶ6科目に加え、指定されたその他の関連科目で必要単位を修得し、初級シニアまたはITパスポートを取得すると、「情報副専攻」修了の認定を受けることができます。

今回の特集では、「情報スキルプログラム」を実際に受講し、初級シニアの資格を取得した学生たちに、そこで学んだことや経験したことなどを中心に語ってもらいました。

大阪経済法科大学学報 [リベラ]

LIBERA
volume71/2008



2008年7月9日発行
[編集]
大阪経済法科大学事務局庶務課
〒581-8511
大阪府八尾市楽音寺6丁目10番
TEL072・941・8211
FAX072・941・4426

<http://www.keiho-u.ac.jp/>

[今月の表紙]
6号館総合情報教育棟で
談笑する学生



CONTENTS

3 特集

IT活用能力を 身につける

座談会

「情報系資格合格者×吳志賢准教授」
本学の情報教育プログラム



8 [スチューデントパワー student power]

課外活動戦績
地域フィールドスタディ「八尾地域巡り」



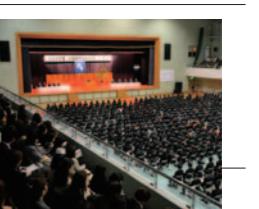
9 [KEIHO INFORMATION]

2008オープンキャンパスがいよいよスタート!
2008年度 地方父母懇談会を開催
新任教員紹介



10 2008年度 大学予算・事業計画報告

13 阪南キャンパス施設竣工



14 [経法タイムス] 公開講座開講 2008年度第38回入学式 21世紀社会研究所・地域総合研究所を開設

17 [グローバルネットワーキング] 2008年度春学期交換留学生紹介／認証式 崇実大学校(姉妹校)訪問プログラム



21 [キャリアアップステーション] 2007年度就職実績・2008年度就職展望 キャリア支援プログラム「キャリア開発」 学内個別会社説明会日程

24 [元気いっぱい! 跳動する経法生] 常真衣さん (法学部・3年生)

IT活用能力を身につける

【吳】本日は集まつていただき、ありがとうございます。今日の座談会は「IT活用能力を身につける」と題して、皆さん方が本学の情報教育カリキュラムを通じて学んだことや気づいたことについて、色々とお話を聞いてみたいと思います。それではまず、皆さんが大学入学時に情報スキルプログラマを選択した理由から聞かせてください。

【迫】高校のときからパソコン関係の選択科目を履修していたということもあるのですが、元々パソコンを操作するのが好きだったので、このプログラマを選びました。何か資格を取得できたらしいなという思ひで、このプログラマを選択しました。何か資格が単位として認定されるというのも魅力のひとつでした。

【迫】試験に合格したというのを知ったときは、よく合格したなと思いました。試験当日に風邪を引いてしまい、少し熱があつたのですが、受験料も払つていので、受けるだけ受けてみようと思い試験会場に行きました。感触的には少し厳しいと思ったのですが、受かったと知ったときは本当に嬉しかったです。

【楠】私もまだあまり合格したという実感がなくて、本当によう合格したなど思っています。試験時間が足りなくて、最後の方の問題をしっかりと読むことができなかつたんです。いま思うと演習の授業でやっていきができたのです。

【西田】僕は試験が終わって直後に、合格したという自信がありました。おそらく点数も70点ぐらいあつたと思います。

【吳】今後、情報系の資格取得

【登本】僕の場合は、大学に入学するまで、ほとんどパソコンについて勉強したことがありませんでした。高校の情報系の授業もパソコンを使うものと使わないものとが、週に1回あるかな

いかぐらいでしたから。本当に大學に入學するまでは、情報関係の知識が全くなかつたので、このプログラマを通じて、自分がどれだけ情報系の知識を習得できるのかということを知りたくて選びました。

【西田】僕は情報系の科目が高校時代から得意だったんで、この情報スキルプログラマを選択しました。

【登本】僕もC-I-Wの試験に合格したので、次は特区講座(※6頁参照)を受講した上で、午前試験免除を受け、初級シニアの試験に挑戦しようと思いました。

【迫】1日4「マあつた情報科学アドの勉強は途中で諦めていたと思います。

【登本】僕もC-I-Wの試験に合

格したので、

この資格を取得できたらいいな

と思いました。

【楠】私は、最初から初級シニアアドの勉強は途中で諦めていたと思います。

【吳】情報スキルプログラマで提供されている授業や試験対策講座などを受講して、感じたこと

があれば教えてください。

【楠】私は、その情報科学演習が演習でのマラソン授業は、ちょっとしんどかったです。

【迫】1日4「マあつた情報科学アドの勉強は途中で諦めていたと思います。

【登本】僕もC-I-Wの試験に合

格したので、

この資格を取得できたらいいな

と思いました。

【登本】僕も情報科学演習を受講していましたが、バイトなど

があったから初級シニアアド試験に

とありました。

【迫】1日4「マあつた情報科学アドの勉強は途中で諦めていたと思います。

【登本】僕もC-I-Wの試験に合

格したので、

この資格を取得できたらいいな

と思いました。



座談会

情報系資格合格者 吳志賢准教授

【登本】僕の場合は、大学に入

るまで、ほとんどパソコンに

ついて勉強したことがありませ

んでした。高校の情報系の授業

もパソコンを使うものと使わな

いものとが、週に1回あるかな

いかぐらいでしたから。本当に

大学に入學するまでは、情報関

係の知識が全くなかつたので、

このプログラマを通じて、自分

がどれだけ情報系の知識を習

うべきかと、自分なりに思つ

いました。

【楠】私は、最初か

ら初級シニアアドの

ことを知つて、

このプロ

グラムを通じて身についた知識で、

得られるのかと、うなづいて

いました。

【迫】私は、その情報科学演習が

演習でのマラソン授業は、ちよ

としんどかったです。

【西田】僕も、その情報科学演習が

演習でのマラソン授業は、ちよ

としんどかったです。

【迫】1日4「マあつた情報科学

アドの勉強は途中で諦めていた

と思います。

【登本】僕もC-I-Wの試験に合

格したので、

この資格を取得できたらいいな

と思いました。

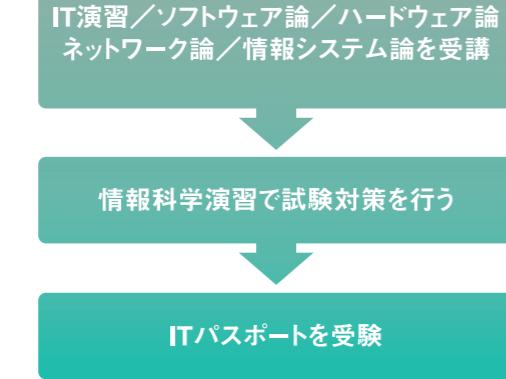
【登本】僕もC-I-Wの試験に合

格したので、

本学の情報教育プログラム



「情報副専攻」は、経済学や法学の専門分野を主専攻とし、専門知識を身につける



IT演習／ソフトウェア論／ハードウェア論
ネットワーク論／情報システム論を受講

情報科学演習で試験対策を行う

ITパスポートを受験

めにITパスポート試験の合格を目指します。ITパスポート合格のために、まず「ソフトウェア論」や「ハードウェア論」などで基礎知識を習得します。その後、習得した基礎知識をもとに「情報科学演習」で応用力を身につけ、ITパスポートの受験に備えます。

**経済学部
ITキャリアコース**

情報分野の知識に加え、経済や経営の知識を習得することで、実務においてITを活用する力を身につけます。また、ビジネスアプリケーションを用いて、様々な職務を実行したり共同作業を行なうための技術を証明するような資格を取得することで、企業に求められるような人材を育成することを目指します。

情報分野の知識に加え、経済や経営の知識を習得することで、実務においてITを活用する力を身につけます。また、ビジネスアプリケーションを用いて、様々な職務を実行したり共同作業を行なうための技術を証明するような資格を取得することで、企業に求められるような人材を育成することを目指します。

ITラボのネットワーク構築

パソコンの組立作業

日本橋電気街で部品調達

Webサイト企画会議

IT特別プログラムでは、専門の教室（ITラボ）を用意して、学生が日常的にサイトを管理できるようにします。Webサイトの運営を通して、地域との連携などを行ない、また、企業へのインターネットの参加も積極的に行なっています。

IT特別プログラムでは、専門の教室（ITラボ）を用意して、学生が日常的にサイトを管理できるようにします。Webサイトの運営を通して、地域との連携などを行ない、また、企業へのインターネットの参加も積極的に行なっています。

「情報処理論」、「e-ビジネス論」などのコース基本科目で、様々な知識を学びます。そして、専門演習を通してITを活用するための応用力を身につけます。

情報スキルプログラムでは、社会の一員として、共通に備えておくべき情報技術に関する知識と活用能力を高めるため、上位者の指導のもと、業務の分析やシステム化の支援を行える人材であることを証明する国家資格です。

IT特別プログラムでは、専門の教室（ITラボ）を用意して、学生が日常的にサイトを管理できるようにします。Webサイトの運営を通して、地域との連携などを行ない、また、企業へのインターネットの参加も積極的に行なっています。

●初級シスアド・基本情報技術者受験までの流れ



CIW(Certified Internet Webmaster) Associatesを取得します。「CIW」取得者

初級シスアドや基本情報技術者は、比較的難易度の高い国家資格ですが、本学では段階的に資格取得と受験を行なうことでき、合格の可能性を高めることができます。本学で情報系国家資格取得を目指す学生は、まずインターネットの世界標準資格である「※

「初級シスアド」、「基本情報技術者」の取得

は、※構造改革特区認定講座（特区講座）を受講して免除試験に合格することによって、初級シスアドや基本情報技術者の午前試験免除（1年間有効）を受けることができます。試験を受けた後に、午後試験に向けた対策講座を受講し、午後試験のみを受験して情報系国家資格合格を目指します。

4月20日実施の平成20年度春期情報処理技術者試験（国家試験）では、25名の学生が初級シスアド、1名が基本情報技術者に合格しました。初級シスアドの合格率は、午前試験免除者で75・8%となりました。

ITパスポートは、職業人として備えておくべき、情報技術に関する共通的な基礎知識を習得した者で、担当業務を理解および必要な解決を図ったり、上位者の指導のもと、業務の分析やシステム化の支援を行える人材であることを証明する国家資格です。

ITパスポートは、職業人として備えておくべき、情報技術に関する共通的な基礎知識を習得した者で、担当業務を理解および必要な解決を図ったり、上位者の指導のもと、業務の分析やシステム化の支援を行える人材であることを証明する国家資格です。

「ITパスポート」の取得

初級シスアド対策だけではなく、2009年度より始まる新規のITパスポートの対策も行なうことができます。

ITパスポートは、職業人として備えておくべき、情報技術に関する共通的な基礎知識を習得した者で、担当業務を理解および必要な解決を図ったり、上位者の指導のもと、業務の分析やシステム化の支援を行える人材であることを証明する国家資格です。

特集 IT活用能力を身につける

Information Technology

日程

第1回

Open Campus 2008
2008オープンキャンパスがいよいよスタート!

7月27日(日)

- 特別講演会「高校生に知って欲しい『経済学でシアワセになる方法』」
講師:森永卓郎氏(経済アナリスト)
- Sコース(特修講座)説明会、資格講座ガイダンス
- クラブエキビジョン(公開練習)など



森永卓郎氏

開催時間／11:00～16:00(全開催日)

第2回

8月30日(土)・31日(日)

- 指定校推薦入試徹底対策講座
- 法科大学院合格者が語る!ロースクールに合格する秘訣
- ガイダンス「公務員・警察官・消防官への道」など

第3回

9月21日(日)

- 公募制推薦試験直前対策講座など

【全開催日共通プログラム(予定)】

- ★基礎素養検査模擬試験 ★在学生が案内するキャンパスツアー
- ★おもしろ授業体験 ★Sコース・資格講座Q&A ★占いの館
- ★無料キャンパスランチ体験 ★ケーキセット・かき氷・ドリンクの無料サービス 他

本学では、大学の魅力・特徴を広く高校生、受験生に知つてもらうために今もオープンキャンパスを開催します。今年のオープンキャンパスでは、テレビのコメントーターなどで活躍中の気経済アナリスト・森永卓郎氏をお招きして、特別講演会「高校生に知つて欲しい『経済学でシアワセになる方法』」を開催します。その他にも、法科大学院に合格した本学卒業生講演会や指定校・AO入試徹底対策講座など、多様なプログラムで高校生、受験生をお迎えします。

◎7月27日(日)は無料直行バス運行
JR新大阪駅・近鉄難波駅・JR高松駅(香川県)
バス乗車は要事前予約
(詳細は本学Webサイトで)

新任教員紹介

①蔡 秀卿(さい しゅうけい)

②行政法、公法系演習

③法学部准教授

④名古屋大学大学院法学研究科 博士(法学)

⑤台湾・東吳大学法律学科助理教授



①熊谷貞俊(くまがい さだとし)

②情報科学論

③教養部客員教授

④大阪大学大学院基礎工学研究科 工学博士

⑤大阪大学名誉教授



①前野育三(まえの いくぞう)

②少年法、刑事学、刑法の基礎

③法学部客員教授

④京都大学大学院法学研究科

⑤弁護士



※①氏名 ②主な担当科目 ③職名 ④最終学歴 ⑤職歴等

2008年度
地方父母懇談会を開催

今年度も近畿地区以外にお住まいのご父母・保護者の皆さまを対象に、地方父母懇談会が開催されました。各会場では、学生の成績関係・就職関係・学生生活などについて、多くの相談が寄せられました。また、今年度、新たな取り組みとして、10月に京都・神戸・和歌山の3会場で地方父母懇談会を開催する予定です。

日 時	場 所(会場)
6月29日 (日)	東京(東京麻布台セミナーハウス)
	金沢(金沢都ホテル)
	高松(全日空ホテルクレメント高松)
	那覇(沖縄都ホテル)
7月6日 (日)	名古屋(名鉄ニューグランドホテル)
	岡山(ホテルグランヴィア岡山)
	広島(三井ガーデンホテル広島)
	高知(高知パレスホテル本館)
	福岡(博多都ホテル)

スチューデントパワー student power

第50回関西学生卓球新人大会
女子卓球部がシングルスと団体で2冠達成!

団体戦優勝を果たした出場選手



シングルスで優勝した下之段志保選手

5月3日(土)・4日(日)の2日間、松下電器体育館(枚方市)

で、平成20年度第50回関西学生卓球新人大会が開催され、女子卓球部がシングルスと団体戦で優勝を果たし、見事2冠を達成した。

現在、関西学生卓球春季リーグ戦(男女とも一部)でも、上位校相手に互角の戦いを見せるなど、今後卓球部の活躍がさらに期待される。

【女子】

- 団体戦／優勝
●シングルス／優勝
下之段志保(経済学部2年生)選手

【男子】

- 団体戦／3位
●シングルス／ベスト8
佐々木健次郎(経済学部2年生)選手

第42回関西学生空手道個人選手権大会
空手道部が好成績を収める

4月29日(火)、兵庫県立総合体育館で開催された第42回関西学生空手道個人選手権大会で、空手道部が強豪大学の選手を相手に互角の戦いを繰り広げ、見事好成績を収めた。



梅木香奈選手



大場隆弥選手

●女子58kg超級／第3位
梅木香奈(法学部2年生)選手●男子75kg超級／ベスト8
大場隆弥(法学部3年生)選手
大場隆弥選手は「優秀選手賞」を受賞。

Hannan Campus



野球場



管理棟(左)と宿泊棟(右)

【阪南キャンパス施設概要】

- 所在地：大阪府阪南市箱作2825-2
- 敷地面積：約249,000m²(約75,000坪)
- セミナーハウス管理棟1棟：延べ床面積 540m²
鉄骨造り2階建て、セミ室2室、講師控室、管理人室、厨房、浴室など
- セミナーハウス宿泊棟3棟：1棟当たり延べ床面積 216m²
各棟とも、鉄骨造り2階建て宿泊室(4人部屋)5室、
談話室兼宿泊室(15畳)1室など
- 野球場1面：両翼96m、センター122m
- メイングラウンド1面：縦125m、横80m
付属設備:サッカーゴール、ラグビー・アメフト用ポールなど
- サブグラウンド2面：各縦60m、横40m
- その他の施設：簡易キャンプサイト
- 駐車場：普通車162台、大型バス14台

施設の利用申請は、
本部棟1階学生課で取り扱っています。

阪南キャンパス施設竣工 教育・研究・課外活動などの拠点として活用

本学の創立記念日にあたる4月26日(土)、大阪経済法科大学阪南キャンパス施設竣工式が、大阪府阪南市箱作にある阪南キャンパスメイングラウンドで挙行された。当時は、大学関係者をはじめ阪南市長、阪南市関係者、工事関係者、近隣の自

治会関係者など、多くの関係者が出席し、メイングラウンドに設置された特設テントで神事が執り行われた。神事終了後、施設竣工をしてテープカットおよび記念投球セレモニーが野球場で行われ、学長の投じた球が学生の構えるミットにさると、吹奏楽部のファ

ンフアーレーとともに参列者から大きな拍手が送られた。その後、国民年金健康センター・サンビル阪南に場所を移し、阪南キャンパス施設竣工祝賀会が執り行われ、金澤俊孝理事長、岩室敏和阪南市長ほか、多くの関係者から祝辞が述べられ、祝賀会は終始和やかな雰囲気の中で進められた。

今後、阪南キャンパス施設が、教育・研究・課外活動、セミ合宿や国際交流などの幅広い活動拠点として、活用されることが期待されている。



2008年度大学予算書

(2008年4月1日から2009年3月31日まで)

大阪経済法科大学

単位:千円

授業料収入等、在学生が納める納付金です。



「退職給与引当特定資産」や「建物等減価償却引当特定資産」等の資産を、安全性と効率性を勘案して運用しています。

貸与奨学金の契約に基づく返還収入です。

収入の部

科 目	本年度予算額
● 学生生徒等納付金収入	3,637,297
授業料収入	3,446,556
入学金収入	171,800
実験実習料収入	14,821
その他納付金収入	4,120
手数料収入	48,896 ●
補助金収入	3,790
資産運用収入	124,000
事業収入	42,999 ●
雑収入	10,838
その他の収入	155,957
建物等修繕引当特定資産からの繰入収入	42,000 ●
退職給与引当特定資産からの繰入収入	95,932
貸付金回収収入	18,025
前年度繰越資金	2,682,525
収入の部合計	6,706,302

入試の検定料収入、各種証明書の発行手数料収入等です。

セミナーハウスの利用料や留学生宿舎の宿費収入等です。

建物等の修繕計画に基づき同特定資産を取り崩し、建物・構築物等の各種修繕を実施しています。

教員及び職員の「本俸、期末手当、その他手当並びに所定福利費等」です。

各種奨学金制度の充実により学生生活を支援しています。

資格試験講座の開講費用、スクールバスの運行費用等が含まれています。

学内の清掃やOAの保守メンテナンス料等が含まれています。

建物、教育研究用機器備品、図書の購入費等です。



「大学将来対策引当特定資産」として、大学の将来の充実・発展のために活用します。

教育研究活動に必要な諸経費です。

電気料や水道料等です。

セミ運営・論文製本費補助金、クラブへの援助奨賞、留学生との交流等の支出が含まれています。

学園祭や新入生歓迎行事等の学友会への援助金です。

教育研究経費支出以外の経費で、総務や人事、経理等、管理部門の経費や、学生募集経費等です。

建物及び構築物の当年度減価償却額と同額を積み立て、建物等の建替えや施設等の充実に活用されます。

長期修繕計画に基づき、修繕計画経費の単年度負担額を計算し、積立てを行っています。

※この2008年度大学予算書は、本学が予算管理目的のために設定している「大学の予算」の収支を勘定科目別に表示したものです。

支出の部

科 目	
人件費支出	1,968,277 ●
● 教育研究経費支出	806,315
消耗品費支出	58,569
光熱水費支出	73,680
旅費交通費支出	38,502
奨学費支出	69,325 ●
学生厚生費支出	20,203
印刷製本費支出	42,936
修繕費支出	54,067
賃借料支出	19,380
報酬委託手数料支出	261,157 ●
学生活動補助金支出	4,961
その他教育研究経費支出	163,535 ●
● 管理経費支出	326,809
消耗品費支出	3,356
光熱水費支出	2,846
旅費交通費支出	11,671
印刷製本費支出	53,016
修繕費支出	3,178
賃借料支出	6,212
報酬委託手数料支出	41,320
その他管理経費支出	205,210
施設・設備関係支出	99,974 ●
● その他の支出	487,884
退職給与引当特定資産への繰入支出	106,042
建物等減価償却引当特定資産への繰入支出	279,730
建物等修繕引当特定資産への繰入支出	100,000
貸付金支払支出	2,074
その他支出	38
予備費	50,000
次年度繰越資金	2,967,043 ●
支出の部合計	6,706,302

公開講座 「地域生活と法 —刑事事件と 裁判員制度—」

4月16日(水)、公開講座「地

域生活と法—刑事事件と裁
判員制度—」が開講され、第

1回目は山口健弁護士(法学
部客員教授・元大阪弁護士会
副会長・日本弁護士連合会国
選弁護対応態勢確立推進本
部副部長兼事務局長)による

「刑事弁護人の仕事」和歌山
カレー毒物混入事件を担当し
て」と題したテーマで講義が
行われた。

今回の講義では、和歌山カ
レー毒物混入事件の弁護活動
多くの受講生の前で講演する山口弁護士

2007年度 第34回卒業式を挙行

3月18日(火)、本学総合体育館「尚淑館」で2007年度第34回卒業式が挙行され、多くのご父母、保護者が見守る中、卒業生が新たな門出を迎えた。

式典ではまず、出席者全員で学歌「われらが白き学舎に」が斉唱された後、藤本和貴夫学長から、卒業生を代表して

■大阪経済法科大学 第34回卒業式各賞受賞者

- 学長賞 井上和城、大友将史[経済学部]／森 瞳、祖一慶子[法学部]
- 経済学部長賞 中野匠久、安 万哲、東 陽介
- 法学部長賞 今井武大、江見樹根、林久美子
- 学長特別賞 公認会計士試験合格 菊川和紘[経済学部]
- 法学部長特別賞 法科大学合格(11名)

沖 義範、中村慶一、萬藤智史、古川千寿華、浪花 毅
大坪宏彰、今井武大、北村誠治、高村 綾、東條美紗子、山口裕人
裁判所事務官II種試験合格 森糸 滋

- 経済学会学生顕彰論文 一席 安田嘉雄
「外国语学習のイノベーション」
- 二席 水山和樹
「現代における連結会計制度のあり方—ライブドア、日興コーディアルの事例を用いて—」
- 三席 助野沙知子
「非正規化する若者達—正社員にならないのか、なれないのか—」

- 法学会学生顕彰論文 一席 中村慶一
「高齢者福祉について—生活保護法と介護保険制度—」
- 二席 石原春菜 「非行少年と精神医療」
- 三席 森山歌織 「自己破産—不況下に広がる影—」
- 佳作 梅村正明、今井武大、浪花 毅、坂井康郎

- スポーツ功労賞 テコンドー部 李 慶暉、丁 保升、姜 仁喆[経済学部]
- 文化活動特別賞 経法祭実行委員会委員長・文化会本部長 前垣 徹[法学部]
- スポーツ鼓闘賞 ソフトボール部 田内紀光、西森淳平[経済学部]
- 学生部長賞 鶴谷剛士、藤原彩乃[以上2名、経済学部]
佐藤 歩、櫻 重雄、森 瞳[以上3名、法学部]



今回の消防訓練は、火災や災害時の初期活動的重要性を改めて認識する機会になった。

2008年度 第38回入学式を挙行

4月3日(木)、2008年度第38回入学式が、本学総合体育館「尚淑館」で挙行された。大さんから「大阪経済法科大学で学んだことを胸に刻み、これから社会の発展のために貢献していく」と、今後の期待と抱負が力強く語られ、卒業式は厳肅な雰囲気となつた。

4月19日(土)、I.S.D施およびI.S.D花園の留学生寮で、留学生を対象とした自衛消防訓練が実施された。この取り組みは、万一、留学生寮で火災や非常災害が発生した場合でも、取り組みは、万一、留学生も参加して行われば、訓練用消火器を利用した初期消火活動方法や安全な避難方法などを確認された。

4月3日(木)、2008年度第38回入学式が、本学総合体育館「尚淑館」で挙行された。

入学式終了後、キャンパスでは在学生による新入生歓迎イベントやクラブ活動、また、新入生父母教育懇談会が開催された。

多くの受講生の前で講演する山口弁護士

公開講座 「証券論特講 —初めての資産運用教室—」

4月17日(木)、公開講座「証券論特講—初めての資産運用教室—」がスタートした。

この公開講座は、みずほインベスターズ証券による寄付講座として開講され、初回は調査部で証券アナリストの部隊を率いる熊井泰明部長(コメンテーターとしてテレビ番組等に

エコノミスト、アナリスト、ストラテジスト等の各専門家を招き、多角的な視点で金融業界の最前線のお話を聞いていただく予定である。

この公開講座では、今後もエコノミスト、アナリスト、ストラテジスト等の各専門家を招き、多角的な視点で金融業界の最前線のお話を聞いていただく予定である。

では、講義終了後も学生や市民(八尾市・東大阪市)受講生から、裁判員制度について熱心に質問が寄せられていた。

会場となつた5100号室

では、講義終了後も学生や市民(八尾市・東大阪市)受講生から、裁判員制度について熱心に質問が寄せられていた。

では、講義終了後も学生や市民(八尾市・東大阪市)受講生から、裁判員制度について熱心

21世紀社会研究所・ 地域総合研究所を新たに開設 —学際的・総合的研究を推進—

2008年4月、21世紀社会研究所（所長：高博教養部教授）及び地域総合研究所（所長：沢黙教養部教授）が新たに開設されました。

**地球温暖化や平和問題など
の諸問題について、
学際的研究を展開**

21世紀社会において、人類は、世界人口の増加と物質的豊かさの追求の結果、地球規模の環境問題、資源・エネルギー問題などをはじめ、社会、経済、政治の各方面において様々な問題に直面しています。

21世紀社会研究所は、このような現代社会が抱える様々な諸問題について、学際的研究を展開することを目的に設立されました。21世紀社会の諸

歴史、文化、産業、教育、福祉などにおいて学際的、総合的にアプローチするため、共同研究・調査・研究プロジェクトの立ち上げ、研究プロジェクトを立ち上げるとともに、研究会や公開講座、シンポジウム等を開催し、定期刊行物の発行や国内外研究機関との交流など、活発な研究活動を展開していきます。

問題に関する共同研究・調査・研究プロジェクトを立ち上げる

とともに、研究会や公開講座、シンポジウム等を開催し、定期刊行物の発行や国内外研究機関との交流など、活発な研究活動を展開していきます。

大学での教育研究成果を

地域社会に提供、

地域が抱える諸問題を解決

教育研究の成果を広く社会に提供し、もって社会の発展に寄与することが求められています。

本学は創立以来、地域を対象とした公開講座、IT講習会、市民無料法律相談の実施など、社会貢献、地域連携の取組を展開してきました。

地域総合研究所は、地域の

歴史、文化、産業、教育、福祉などにおいて学際的、総合的にアプローチするため、共同研究・調査・研究プロジェクトの立ち上げ、研究プロジェクトを立ち上げるとともに、研究会や公開講座、シンポジウム等を開催し、定期刊行物の発行や国内外研究機関との交流など、活発な研究活動を展開していきます。

「第1回バレー・ボール 大林素子杯 in 八尾CUP」本学で開催

8月31日（日）、本学総合体育館を会場に、八尾市内にある中学校のバレー・ボールチームを集め、「第1回バレー・ボールCUP」が開催される。

この大会は、バレーボールを通じて青少年・少女の育成、基本的な礼儀作法、未来の全日本選手の発掘などを最大の目的として実施されるもので、当日は、大林素子さんのトークショーやバレー・ボール・レッスン、サイン会なども企画されている。

大林素子

本学では、大林素子



本学を訪れた大林素子さん（写真左）と藤本和貴夫学長（写真右）の記念撮影

グローバルネットワーキング

2008年度春学期交換留学生認証式を挙行 8名の交換留学生を受け入れ

4月21日（月）、2008年度春学期交換留学生認証式が挙行され、韓国からの交換留学生8名が認証式に出席した。

認証式では、藤本和貴夫学長から歓迎の挨拶が行われ、決意が力強く述べられた。

交換留学生一人ひとりに認証書が授与された。その後、李惠珍さん（崇実大学校）、安恩瑩さん（慶尚大学校）から交換留学生を代表して挨拶が行われ、留学期間中の目標と

式の最後は、高博国際交流委員会委員長から「日本の学生や様々な国の学生と相互理解を深め、ひとつでも多くのことを学んでほしい」と、交換留学生に激励の言葉が贈られた。

学長から認証書を授与される交換留学生



2008年度

春学期交換留学生紹介

留学期間: 2008年3月～2008年8月（6ヶ月）



金 孝真
(キム・ヒヨジン)

韓国・崇実大学校
人文大学日本学科



曹 慧林
(チョウ・ヘリム)

韓国・崇実大学校
人文大学日本学科



趙 惠珍
(チョ・ヘジン)

韓国・崇実大学校
人文大学日本学科



李 惠珍
(イ・ヘジン)

韓国・崇実大学校
人文大学日本学科



李 珍珠
(イ・ジンジュ)

韓国・崇実大学校
人文大学日本学科



李 鉉武
(イ・ヒョンム)

韓国・崇実大学校
社会科学大学行政学科



尹 オンピヌリ
(ヨン・オンピヌリ)

韓国・崇実大学校
経商大学国際通商学科



安 恩瑩
(アン・ウンヨン)

韓国・慶尚大学校
師範大学日本語教育科

留学期間:
2008年3月～2009年2月（12ヶ月）

GLOBAL NETWORKING

祝賀会には、日本の晴れ着を身にまとい、留学生も参加し、会場を一層晴れやかで和やかなムードに包んでいた。

今年は国公立大学をはじめ、学院へ進学する卒業生も多く、会場では後輩たちから進学に関する相談を受け



■国際教育プログラム派遣スケジュール

	プログラム名	派遣時期	期間
STAGE1	海外語学研修(夏季)*6カ国コース	8月~9月	1ヶ月
	海外語学研修(春季)*6カ国コース	2009年2月~3月	1ヶ月
	日中韓3カ国姉妹校学生交流セミナー	8月下旬	2週間
	海外フィールドスタディ(中国)	9月中旬	10日間
	海外フィールドスタディ(韓国)	2009年3月初旬	10日間
STAGE2 LSP 留学プログラム	(英語圏) カナダ・トロント大学 オーストラリア・グリフィス大学	8月中旬~12月下旬	4ヶ月
	(中 国) 北京大学、復旦大学、 中央民族大学、遼寧大学	8月下旬~2009年1月中旬	5ヶ月
	(韓 国) 崇実大学校	8月下旬~12月下旬	4ヶ月
STAGE3	ASP(英国・ロンドン大学)	7月末~12月下旬	5ヶ月
	ESP交換留学(各国の姉妹校へ)	8月下旬~2009年8月中旬	1年
	海外インターンシップ(中国・香港・韓国・タイ)	9月初旬	2週間
その他	海外姉妹校大学訪問プログラム	未定	5日間

※詳細なスケジュール等については、国際部（1号館1階）にお問い合わせください。

2007年度留学生卒業祝賀会 26名の留学生が新たな旅立ちへ

旅立ちへ
業祝賀会

近くにある淡輪海水浴場での潮干狩り体験を行い、その後、阪南キヤンバスに戻り、バーベキューを学生たちがグループに分かれて、てきぱきと準備し、積



楽しそうな表情で潮干狩りをする留学生たち
一
般学生の交流が図
られ、新入留学生と
とっては、本学での
充実したキャンパス
ライフのための
2日間となつた。

に実施されたものである。

参加者は、主に韓国語の講義を履修している学生たちで、姉妹校である崇実大学校訪問や授業体験、フィールドワークなどを通じて、直接異文化を体験し、理解する絶好の機会となつた。



2008年度第1回異文化交流行事
新入留学生歓迎、生活応援キャンプを開催

4月19日(土)・20日(日)の
2日間、毎年恒例となつてい
る新入留学生生活応援キャン

極的に協力する姿が見られ、
キャンプファイアで一層友
情を深めることができた。

3月27日(木)～31日(月)までの5日間、国際教育プログラムの一環として、姉妹校である韓国崇実大学校への訪問プログラムが実施された。

2007年度、102名の学生たちが、国際教育プログラムで海外を訪れたことになる。本学では、今後も国際教養教育をはじめとする様々な

国際教育プログラム「海外協定校に行こう」
姉妹校である韓国・崇実大学校を訪問



学内合同会社説明会

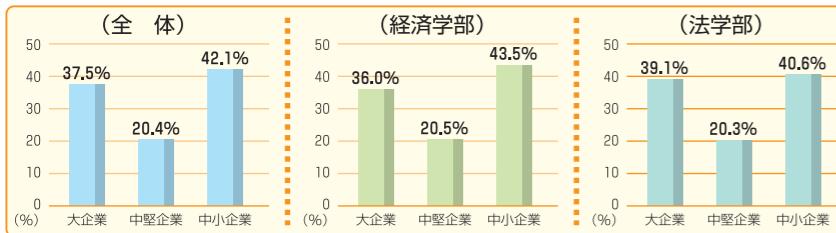


平成19年度版の「労働経済白書—若年者の雇用状況」では、景気の回復により「新規卒者の就職率は改善基調で推移している」と述べており、文部科学省の学校基本調査によれば2006年度の大卒の就職率(分母は就職希望者)は95.3%となっています(2007度の速報値は8月中旬に発表予定)。一方、懸念材料としては、入社3年以内の離職率が高卒で49.2%、大卒では35.7%(と

また公務員志向については、定員の削減や民間企業の活発な採用を反映して、全体として受験者は減少傾向にあります。本学では、法学院を中心に行き、公務員志望者が多いことから、2次試験(面接等)突破が当面の課題となっています。特に警察官においては、結果的に体育会系クラブ出身者が多く合格していることから、組織における順応性を示すとともに元気で正義感溢れる態度を發揮することが必要となっています。

データで見る2007年度 卒業生進路・就職状況のまとめ (5月1日現在)

●企業規模別就職状況



注)企業規模は資本金額を、大企業は10億円以上、中堅企業は1億円以上10億円未満、中小企業は1千万円以上1億円未満

2007年度 就職実績と 2008年度 就職展望

Part 1

もに2003年の就職者)と引き続き高い水準にあること。また、若年者の非正規雇用派遣・契約嘱託等が増加傾向にあることが指摘されています。

普段大学での勉学とアルバイトに追われ、多忙な学生生活を送っている学生たちにとって、今回の九州名所・名景めぐりの旅は、観光以上に友人たちとの楽しい思い出づくりや日本の歴史文化を直接肌で感じるよい機会となつた。

GLOBAL NETWORKING



九州は大阪より暖かいと思ふ。交流行事は、日本の自然の素晴らしさと歴史文化財探訪を目的に、また3月で卒業する留学生たちの卒業旅行も兼ねて実施された。

九州は大阪より暖かいと思ふ。見学ツアーを行った参加者一行は、太宰府天満宮・長崎・福岡・熊本城・阿蘇山・霧島・温泉郷、高千穂峡など、日本の自然の素晴らしさと歴史文化を満喫することができた。

また、4日間という限られた時間の中で、参加した学生たちは互いの交流を深めることことができた。普段大学での勉学とアルバイトに追われ、多忙な学生生活を送っている学生たちにとって、今回の九州名所・名景めぐりの旅は、観光以上に友人たちとの楽しい思い出づくりや日本の歴史文化を直接肌で感じるよい機会となつた。

楽しい時間は経つのが早い。気づかぬうちに帰り旅行中、ずっと時間が経つのを恐れながら楽しんできた……。もう学生ではなくるんだなあ、今年から社会人としてがんばろうー窓の外の景色を見ながら嘆く。なじみの「新大阪」の駅看板が目にに入った。



新幹線の車内で記念撮影する邱 横興さん(写真中央)

2007年度第5回異文化交流行事 九州名所・名景めぐりの旅

九・州・周・遊・探・訪・記

邱 横興さん(2008年3月/経済学部卒業)

い込んでいた総勢30名の参加者たちは、まず始めに到着した小倉で雪に迎えられ、寒さに震えながら門司港で関門海峡を望んだ。その後バスでの

見学ツアーを行った参加者一行は、太宰府天満宮・長崎・福岡・熊本城・阿蘇山・霧島・温泉郷、高千穂峡など、日本の自然の素晴らしさと歴史文化を満喫することができた。

午前9時半、新幹線は小倉駅に到着した。現地での移動はバス。福岡県→長崎県→熊本県→鹿児島県→宮崎県と、すべてバスでの移動というハードなスケジュールだ。四日間、九州の名所名物を満喫した。温泉も交流食事会もとても楽しかった。学生最後の思い出だ、と思いつつたうすに目が覚めた。みんな予定どおりに集合し、いざ出発。

午前9時半、新幹線は小倉駅に到着した。現地での移動はバス。福岡県→長崎県→熊本県→鹿児島県→宮崎県と、すべてバスでの移動というハードなスケジュールだ。四日間、九州の名所名物を満喫した。温泉も交流食事会もとても楽しかった。学生最後の思い出だ、と思いつつたうすに目が覚めた。みんな予定どおりに集合し、いざ出発。



キャリア支援プログラム「キャリア開発」を通じて

学生就職指導部長補佐 森下 泰行(教養部准教授)



この「キャリア開発」の講義では、将来必ず必要となる多くのこと（自己分析・自己紹介・コミュニケーション能力・エントリーシート・自己PR・面接・スキルなど）を学ぶことになります。また、学生たちは、この講義を通じて進路について考え、意欲を高め、自らを見つめ直し、自身の性格や職業適性などについても知ることになります。大半の学生は、「自己分析」と言う言葉そのもの、あるいは自己紹介（⇒他己紹介）の方法について戸惑いを感じています。そこで、この「キャリア開発」では、学生自身がやりたいことを見つけ、そのために何が必要であるかを認識し、「自己分析」の端緒を学び、基本的な受講態度（マナーなど）を身につけることを目的としています。

また、企業ニーズとして求められているコミュニケーション能力についても、相手の話をしっかりと聞き、相手が話しやすい状況にすることが大切であることを認識したうえで、「相手の話にすれない話し方をする」、「お互いが理解できる会話になる」など、例を挙げながらわかりやすく説明しています。

例えば、コミュニケーションの一つの形態である面接についても「入室を待つ間に服装の乱れなどを確かめ、面接官の合図でドアをノックし入室する。入室の時は、はっきりした声で挨拶をし、背筋を伸ばし、氏名・大学名

をハキハキと答える。着席の指示後、よろしくお願ひしますと言ってから座る。面接官の話をしっかりと聞き、聞き返されないように、ゆっくりはっきりと話す。終了後、退室の指示があれば、ありがとうございましたと言ってから席を立ち、ドアから退室の時、失礼しますと言って一礼し退室する。」など、実例を交えながら挨拶の大切さやマナーの基本などを学び、将来の就職活動に備えることのできる学生の育成を行っています。

現在、私は「大学コンソーシアム大阪※」においてインターンシップ推進委員（コーディネーター）を担当していますが、そこで他大学の学生も含め様々な経験という「知識」を吸収することで、見違えるように成長していく多くの学生と接してきました。この「キャリア開発」の講義では、そのようなたくさんの経験を踏まえたうえで、ひとりでも多くの学生の目標を実現できるよう、一つでも多くのことを学生たちに提供していかたいと思っています。

※大学コンソーシアム大阪
大学の本部を大阪府内に設置する4年制大学（45大学）の大学間の相互協力や情報交換、大阪経済会との交流、大阪府内の高校との交流、海外の大学・研究機関との交流などを目的として設立された特定非営利活動法人。

合同説明会については、2月から5月にかけて約300社を招き既に実施しており、400名近い学生が参加しました。6月以降は、個別企業（1日2～5社程度）を招いて三会社説明会（選考試験を実施する企業も含む）を開催しています。

個人相談・キャリア就職相談の強化

学習支援センター及び就職課においてキャリアカウンセラー、「コンサルタント」、企業人事担当者などによる就職相談を実施しています。4年生には、就職活動上の悩みを聞くとともに、個別求人企業を紹介しています。また、3年生以下には、将来の就職に向けての相談や準備すべき事柄などをアドバイスしています。皆さんのが積極的な利用をお待ちしています。

【企業人事担当者からのメッセージ】

「就職とは職に就くこと、自分の将来への期待、夢へのチャレンジとどちらてもらいたいと考えます。また、一人ひとりが違う個性の中、会社も異なった「社風・業界・戦略・人材」を求めているということを知りたいと思います。

就職活動を通して、自分を発見する喜び、本年度も採用活動の早期化が加速され、すでに内定を得ている学生もかなりいるとの報告が寄せられており、就職戦線は事実上中盤を迎えております。就職課では、4年生の進路・就職の決定について、今後も全力を挙げてサポートしていきます。

2008年度の進路・就職活動支援行事について

SP－試験対策	自己分析講座	業界・業種研究対策
模擬面接（集団・GD・個人）対策	就活直前講座	特別講座
等々		

自分的人生を生きている喜びを体験することは、長い人生の中で大きな意味があります。私たち相談員は、お会いする学生さんに「働くことは楽しい」ということをお伝えしたいと考えています。相談員は、どもアットホームなメンバーですので、どのような相談でも気軽にお越しください。』

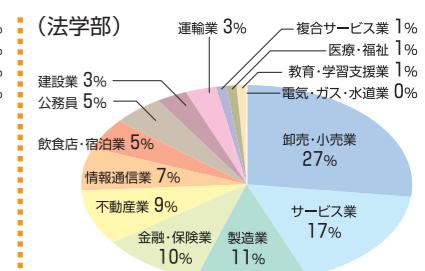
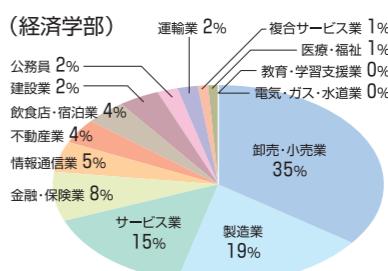
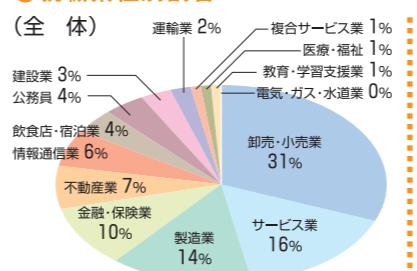
「就職ガイダンス・キャリア支援プログラム」を実施

■学内個別会社説明会日程（7月分）

開催日	企業名	業種・事業内容
7月 1日(火)	(株)大倉	大規模住宅開発、新築一戸建の設計・施工・販売、新築分譲マンションの企画・開発・設計・販売、会員ホテル業
7月 2日(水)	シグマ薬品(株)	ドラッグストア・調剤薬局の運営
7月 3日(木)	(株)ダイサン	鋼材卸売業
7月 4日(金)	トーハツ(株)〈東京発動機〉	船外機（小型漁船及びレジャー用）・舟艇・可搬消防ポンプ・小型全自動消防車等の製造販売
7月 7日(月)	サンゲン(株)	FA自動制御機器・環境改善機器テクノ商社
7月11日(金)	(株)近畿しんきんカード	クレジットカードに関する業務

データで見る2007年度 卒業生進路・就職状況のまとめ（5月1日現在）

●就職業種別割合



充実した学生生活を過ごせるよう、たくさんのことについてチャレンジしようと思います。

本学では今年度から、初年次教育の一環として、大学演習のすべてのクラスに学生メンター(先輩学生が新入生に対して学習支援などを行う制度)が配置されました。今回は、学生メンターとして、また課外活動や将来の目標に向かって頑張っている在学生を紹介します。

常 真衣さん
法学部・3年生



新入生と一緒に自分の成長を実感

今回、先生からの推薦で学生メンターをすることになったのですが、学生メンターをして一番感じたことは、新入生への学習支援や学生生活の相談を通して、私自身が新入生からたくさんのこと学ぶことができたということです。

大学生活の半分が過ぎ、色々なものを目にしたり聞いたりして、大学に入学した時のワクワクする気持ちだと多くのものを忘れていたように思います。そんな入学時の気持ちを学生メンターをすることによって気付くことができ、同時に新入生から多くの刺激を受け、勉強にも今まで以上に精を出して取り組めるようになりました。

これからも互いに刺激しあいながら、ともに成長していくければと思っています。

課外活動での思い出は一生の宝物

私は現在、オールラウンドサークルの代表をしています。このサークルは2007年に、学生生活の中で何か1つ、誰にも負けないものを見つけよう!という思いから、私が立ち上げたサークルです。

現在、約30名の部員と



サークル仲間と集合写真

一緒に活動しており、主に野球やサッカーなどの試合をしています。サークルを立ち上げた当初は、多くの人数をまとめるという事の難しさに戸惑いや不安を感じていましたが、今となってはそこで得た経験が私にとってとても貴重な財産になっています。

貿易という仕事を通じて世界平和に貢献したい

卒業後は、商社又はJICA(国際協力事業団)、NGO機関など、貿易に関する仕事に就きたいと考えています。そのために現在、貿易実務検定A級の資格取得を目指して、



大学演習で新入生をサポート

日々勉強に取り組んでいます。大学での講義も、資格取得に関連した国際法系のゼミやフェアトレード(公正貿易)など、貿易と密に関わる国際法の講義を中心に履修しています。

将来は、貿易という仕事を通じて、世界中の貧しい人々の命をひとりでも多く救いたいと考えています。そのためにも大学でたくさんの留学生や友人、演習のクラスメイトなど、多くの人と接し、多くの意見を聞き、自分の将来の糧にしていきたいと考えています。

編集後記

5月に発生したミャンマーでのサイクロンと中国四川省を襲った大地震から、早2ヶ月が経とうしています。本学にもミャンマー、中国からの留学生が在籍しており、今回、彼らの故国の復興を目的に救援金募金が行われました。

多くの学生・教職員の協力により、総額で213,497円の救援金が集まりました。この救援金は、日本赤十字社と駐大阪中国総領事館を通じて、被災者の救援に役立てられます。